

血液循環を刺激でサポート

ヒラメ筋電気刺激装置

第二の心臓とも呼ばれ、心臓と共に血液循環の役割を担うヒラメ筋。加えて、私たちの姿勢を支えるこの筋肉は、非常に疲労が溜まりやすい部位でもあります。ヒラメ筋が充分機能しない場合、筋肉痛や浮腫をはじめ、肺梗塞を招く恐れも。

そこで開発されたのが、下腿の筋肉を電気刺激により運動させる「ヒラメ筋電気刺激装置」です。血液・リンパ液のうっ滞を解消し、組織の酸素不足から起こるヒラメ筋の萎縮を予防。運動が容易にできないケースに於いても、電気刺激により筋収縮を誘発することを可能にしました。



特許申請中 型名：SMES-12A

電気刺激ストッキングの特徴

◎ 弾性ストッキング

足間接部に18mmHg前後の着圧(圧迫圧)がかかり、そこから膝部にむけて着圧がなだらかに下がる構造です。

◎ 導電繊維

導電繊維(銀メッキ加工糸)を刺激を与える部位に編み込みました。

治療は片足ずつ交互に行います。
両足を同時に治療することは出来ません。



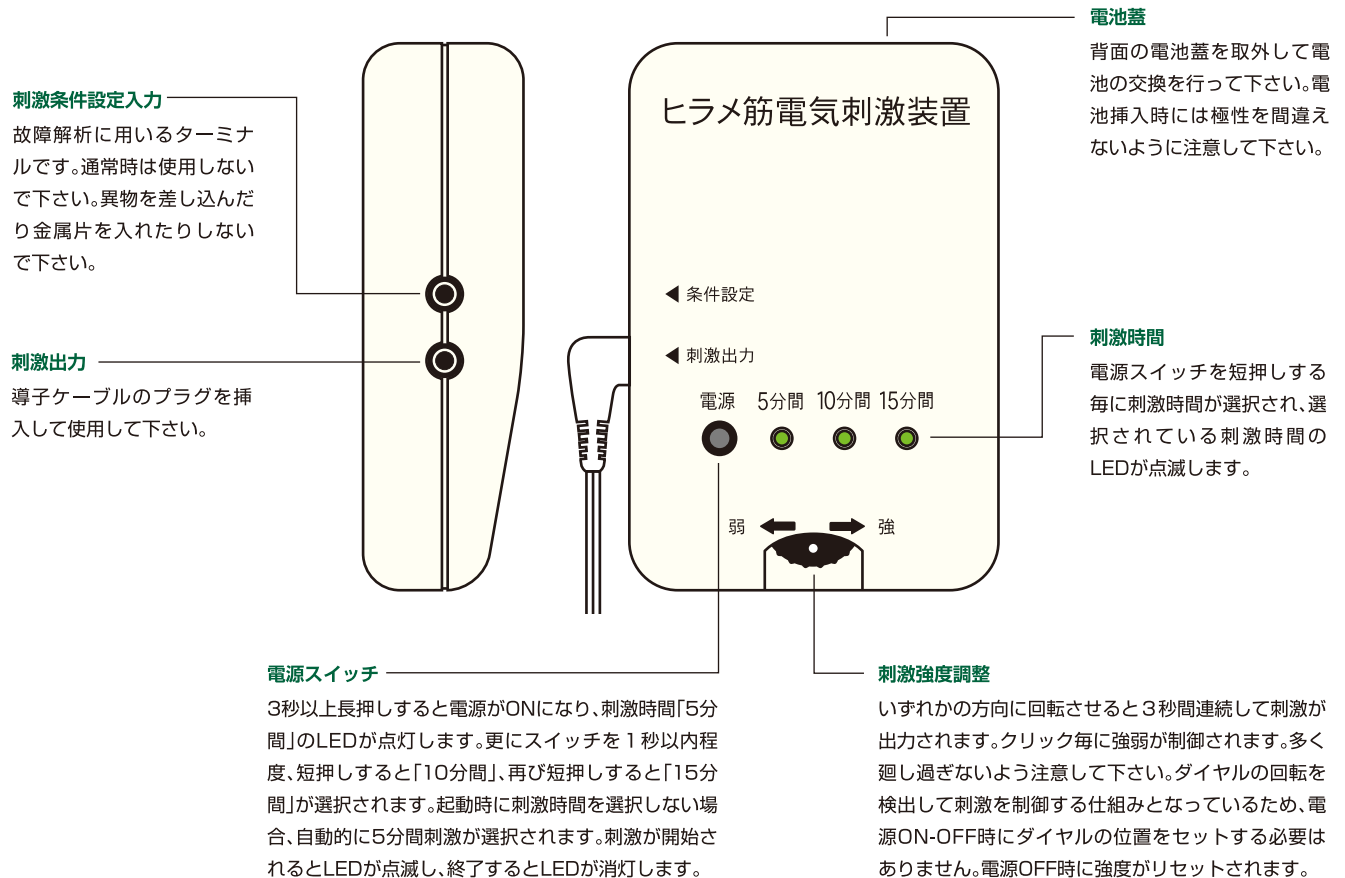
ネット通販
楽天市場にて
発売中!



ShoueI Eletec

指定管理医療機器認証番号
225AGBZX00024000

ヒラメ筋電気刺激装置概要図



主な性能

刺激間隔 約10秒
 刺激持続時間 約1秒
 刺激強度 弱～強 (16ステップ可変)
 動作時間 5分・10分・15分切替 ※一日の施行回数は3回程度を目安とする
 電力 単4アルカリ電池×2本 (約6ヶ月／1日1回連続15分使用時)

刺激電流 約10mA以下
 本体質量 90g以内(乾電池含む)
 本体寸法 幅60×高さ29×奥行き88mm
 使用環境 +10～+40℃ 30～85%RH

【使用上の注意】

- 電気刺激ストッキングへの導子ケーブル電極(ホック)の抜き差しには十分注意して下さい。コードを持って強く引いたりすると刺激ストッキング及び導子ケーブルが破損します、慎重に取り扱って下さい。また、コードが容易に離脱しないよう正しく接続して下さい。
- 使用にあたっては定められた使用時間を超えないようご使用下さい。
- 「刺激出力」には附属品の導子ケーブル以外は絶対に使用しないで下さい。
- 導子ケーブルの端子部分を金属板等で短絡させないで下さい。機器の焼損などの原因となり大変危険です。
- 使用中に電池切れなどにより刺激出力が低下する事があります。1日3回15分使用した場合、電池交換の目安は6カ月です。操作方法によっては電池の消耗が早まる場合もありますので御了承下さい。早めに電池交換し、治療の中断が生じない様ご注意ください。
- 電気刺激ストッキングは繰り返し使用できます。使用后、軽く水洗いした後、十分乾燥させてからご使用下さい。なお、洗濯機での洗濯は避けて下さい。手洗いで刺激用ジェルを軽く洗い流す程度にして下さい。
- 導子ケーブルが断線しますと刺激が中断され、その後再操作をしないと刺激が出力されません(断線検出して刺激出力を停止します。電源スイッチを3秒以上長押しして起動し直して下さい)。

【保管方法】

- 長期間ご使用にならない場合は電池を取外し湿気の少ない場所に保管・管理して下さい。
- 機器および附属品を廃棄する場合は、各自自治体により指定された方法に基づき廃棄して下さい。

【安全上の注意】

取扱説明書に従い丁寧かつ安全に使用して下さい。故障が発見された場合は、直ちに使用を停止し、電源スイッチを長押しして「電源OFF」にして下さい(LEDが消灯して電源が切れたことを確認)。同時に背面の電池蓋を外し、電池を取り出して完全な停止状態にして下さい。

- 感染創もしくは感染が疑われる部位には使用しないで下さい(感染を悪化させる可能性があるため)。
- 小児の手の届かない所に保管して下さい。

【包装】 収納箱に以下の物が収納されております。

- ヒラメ筋電気刺激装置本体 1式
- 附属品
 - 刺激ストッキング 左足用(L)、右足用(R) 1組
 - 導子ケーブル 1本
 - 導電用ジェル 1本
 - 単4アルカリ乾電池 2本
 - 取扱説明書 1部



指定管理医療機器認証番号 225AGBZX00024000

Shoueietec 総販売元 合同会社 **松栄エレテック**

〒470-1101 愛知県豊明市沓掛町一長田 26 番地 145
 URL: <http://www.shoueietec.co.jp/> TEL & FAX: 0562-91-6471

製造元: 株式会社 松栄電子研究所 第二種 医療機器製造販売業許可: 23B2X10016 医療機器製造業許可: 23BZ200107